

人に支えられて 5周年

開館5周年を迎え、これまでに多くの人に来館していただきました。それも、語り部の皆さんや解説員の皆さんなど、四日市公害と環境未来館に関わっていただいている人たちのおかげです。そして、環境に対する意識を高めるため、エコパートナーの皆さんにも活躍していただいています。

本市は環境を改善するために努力を続けてきました。当館は、四日市公害の歴史と教訓を次世代に伝えるとともに、培った環境改善の取り組みや技術などをより広く発信していく役割があります。来館した皆さんが、四日市を拠点に、公害問題、さらには地球規模の環境問題について考えられるような場所として展開していきます。

- 1_ そらぼ四日市外観
- 2_ 平成27年10月
来館者数5万人達成
- 3_ 平成30年8月来館
者数20万人達成



同じことを繰り返さないために、語り継がなければいけない。



50年前桑名市内の高校教員となり、通勤途中塩浜駅で嗅いだ工場の悪臭が、四日市公害との最初の出合いです。教職員組合が「四日市公害訴訟を支持する会」の中心になっていて、学習会や集会参加の機会を得て関心を深めました。裁判終了後も多様な公害問題に対処すべく、仲間たちと活動を続けてきました。そうした経験を踏まえ開館と同時に解説員となりました。

四日市公害と環境未来館ができて、自由研究で四日市公害を取り上げる子どもたちが増えたことも実感しています。来館者には、四日市公害の歴史や被害者の思いを伝え、同じ過ちを繰り返さないよう語り継いでいきたいと思います。

解説員
伊藤三男さん



四日市公害は、社会の授業で勉強したけれど、四日市公害と環境未来館に来てもっと深く知ることができました。空気がきれいなまま工場も動く環境が大切だと思いました。

橋北小学校 5年 澤田茜さん

社会
見学で



四日市公害と環境未来館 開館5周年

四日市公害と環境未来館は、おかげさまで開館5周年を迎えました。市内外の皆さんに活用され、これまでに入館者数は27万人を超えました。



4

かんきょうを
よくするかが
くしゃになり
たい



5



6



公害で苦しんだ人
を忘れないように
しよう。四日市の空
がキレイなままで
ありますように...

- 4_小学生を案内する
解説員
- 5_自然観察会
- 6_2階「環境改善の
取り組み」展示コー
ナー
- 7_2階「環境先進都
市四日市」コーナ
ーの“未来へ向け
てメッセージ”

解説員募集

解説員は、来館者へ常設展示を分かりやすく解説する案内人です。解説員になるには、毎年開催している「解説員養成講座」を受講する必要があります。

活動は、土・日曜日、祝日
が中心で、18歳以上の人
が対象です。詳しくは同館
にお問い合わせください。

四日市公害をいろんな視点から 見ることができる子どもたちを。

四日市公害が発生したとき、港地区の小学校の教師でした。空は灰色、空気は臭く、夏でも窓を閉めて授業をしていました。休み時間のたびにうがいの列に並び、遊ぶ時間はありませんでした。ある児童がぜん息の発作を起こし、病院へ運んだことは忘れられません。

転勤先の学校で、「コンビナートができて困るね」という話をすると、コンビナートで働く父を持つ児童が不登校になってしまったことがありました。「配慮が足りなかった」と今でも心が痛みます。語り部の話を聞いて、コンビナートがあるから今の生活があることを知って、そして、環境を良くするため自分に何ができるのかを考える機会にしてほしいです。

来館
しました



語り部さんの話は、体験したからこそ気持ちがかもった話し方で、当時感じたことが伝わってきました。直接聞くことができて良かったです。

いぶき
橋北小学校 5年 北村維吹さん

語り部
九鬼多賀子さん



四日市公害と環境未来館 開館5周年記念講演会

「環境」をめぐる環境の変化に対応する
—四日市公害と環境未来館開館5周年に寄せて—



時 3月21日(土) 13:30~15:00
所 そらんぼ四日市(博物館)1階 講座室
師 元環境事務次官
みなみ かわ
南川秀樹さん

イベント

EVENTS

ちびっこ環境劇

子どもたちがオリジナルの
環境のお芝居に挑戦します

時 3月29日(日) 13:30~14:30
所 そらんぼ四日市(博物館)
1階 講座室